





# 毎年

# 月は「食育月間」です。

保育所における食育は、健康な生活の基本として「食を営む力」の育成に向け、その 基礎を培うことを目標としています。子どもが生活と遊びの中で、意欲をもって食に関 わる体験を積み重ね「食べることを楽しみ、食事を楽しみ合う子ども」に成長していけ るように取り組んでいます。

区では、6月の食育月間に日常生活の基盤である家庭において、みんなで一緒に食卓を囲んで、共に食べる 共食(きょうしょく)推進運動「共食っていいね!~家族そろっていただきます~」を重点的に実施しています。

## 家族とのコミュニケーションが図れ、 楽しく食べることができる。



会話を通して子どもの様子を知ることが でき、お互いに理解が深まります

#### 食について学べる機会となる。



食事のマナーや食習慣、食文化などを 親から子へ伝えることができます

#### きょうしょく

「共食」をするとこんな いいことがあります♪

### 規則正しい時間に食べることができる。



1日の生活リズムが整いやすくなります

## 栄養バランスのよい食事ができる。



家族みんなで食事の質がよくなります

#### 食育月間をきっかけに日ごろの食生活を見直したり、できることから「食育」にチャレンジしてみませんか?



買い物



料理の手伝い



食事の準備・片付け



食に関する 絵本の読み聞かせ

## 【 親子で一緒に♪共食レシピをご紹介!】

# かぼちゃのおやき風

#### 材料(小さい小判型10個分)

かぼちゃ (皮付き) ··· 480g (1/4個) 片栗粉 ·······大さじ1/2 (5g)

油 ………大さじ1/2 (6g)

砂糖………大さじ1 (9g) しょうゆ……大さじ1 (18g) A:合わせる 水………大さじ1 (15g)

ごま……大さじ1/2 (3g)

#### 作り方

- ① かぼちゃは種を取り耐熱皿に皮面を上にし、ふわっとラップをかけて600W5分加熱する。 一度取り出し、皮面を下にしラップをかけて5分加熱する。(熱いので扱いに注意する)
- ② スプーンでかぼちゃの身を取り出し、つぶしながら片 栗粉と混ぜて小判型にする。
- ③ フライパンに油を敷き、かぼちゃを両面焼いてAを入れてからめ、ごまをふりかける。



1個分のエネルギー40 kcal





「種取り」や「つぶす」「小判型に丸める」 などの工程を親子で一緒に♪

# キャベツのちぎり和え



1人分のエネルギー21 kcal

材料(大人2人こども2人分)

キャベツ…2~3枚(200g) コーン缶…50g

ポン酢……大さじ1 (18g) ごま油……大さじ1/2 (6g)

#### 作り方

- ① キャベツを手でちぎる。(芯は包丁やはさみで小さく切る)
- ② 耐熱皿に①を入れ、ふんわりラップをかけて600W 2~2分30秒加熱する。
- ③ ②がさめたら水気をしぼり、コーン缶・ポン酢・ごま油を加えて和える。





キャベツちぎりに挑戦! 少し苦手な野菜でも食べる意欲に つながることもあります◎